

石巻専修大学

石巻専修大学ホームページ <http://www.senshu-u.ac.jp/isinonaki/>

石巻専修大学
広報係

☎986-8580
宮城県石巻市
南境新水戸1番地
☎0225-22-7717(直)

2018年4月
創立30年
を迎えます

17年度 二つの新制度導入

学科間ジョイント・プログラム

学生の視野を広げ、豊かな発想力を育む二つの取り組みが2017年度から導入される。学部・学科の垣根を越え、幅広い知識の習得が可能になる「学科間ジョイント・プログラム」と、経営学部3年次生が約半年、専修大学経営学部で石巻専修大学とは異なる科目を履修できる「国内留学」。本学の特性を生かして、学生のキャリアデザインや向学心をサポートする。

相互履修で幅広い知識

「学科間ジョイント・プログラム」は理工、経営、人間の文理3学部7学科をクロスオーバーする相互履修制度。来年度の入学から適用される。所属する学科で専門分野を理論的に学んだうえで、希望者は「興味がある」「プラスアルファの知識を身につけたい」と考える他学部・学科の専門教育科目を受講。卒業後のキャリアに役立つ知識が付加され、進路選択の幅が広がることが期待される。

経営ゼミスを持ったエンジニアや理科や英語に強い小学校や幼稚園の先生など、同プログラムの導入で「頼れる」人材の育成を目指す。

例えば…

- ▽機械工学科の学生が経営学科の「企業組織とマネジメント」「商業簿記」「マーケティング基礎」の授業を履修し、ビジネスセンスを磨く
- ▽経営学科の学生が食環境学科の「フードコーディネート論」「食品流通と品質保証」を学び、生産現場とマーケットの双方から食の価値を追求する力を養う
- ▽人間教育学科の学生が経営学科の「マルチメディア通信論」「データベース論」「情報システム設計論」で情報技術の知識を身につける

経営学部 国内留学

3年次生半年間 専大に

オール専修のネットワークを生かした「国内留学(多摩区)」で専大生とともに学ぶ。経営学部3年次生のうち、本学の推薦を受け専大で選考された学生が前期(4～8月)、期間中、10科目20単位

まで履修でき、成績評価に基づいて石巻専大の単位に認定。専大のゼミにも所属できる。首都圏での切磋琢磨は、自分を見つめ直し、大学生活や進路について多くの刺激や発見をもたらすはずだ。

本学ならではの学び方が可能になります。大学の利点を最大限に生かしてほしい」と語り、学生の意欲に期待を寄せている。

マリンスポーツ 実習に9人参加

大海原で自然を体感しよう。選択必修科目「スポーツ科学A(シーズンコース)」のマリンスポーツ実習が8月23日から26日まで、志津川自然の家(宮城県南三陸町)で行われ、学生9人が参加した。



無人島に向けパドルを漕ぐ

に往復し、海との一体感を味わった。

公務員試験受験 対策講座始まる

進路支援係が主催する公務員試験受験対策講座が、8月29日から始まる。



公務員試験受験対策講座で耳を傾ける受講生

た。3年次生対象の「教職実践コース」(全24日間45コマ)に5人、1・2年次生向けの「スターコース」(全18日間27コマ)に26人が参加。夏期休暇中、「基礎数学」「判断推理」など1日2コマずつ受講した。専門学校と比べ受講料が割安なうえ、学内で学べるため人気が高い。両コースとも来年3・4月に行われる仙台大原公務員ゼミナールの全国公開模擬試験を無料で受験できる。

御駒山で生物科学実習



根本教授から採集した植物の説明を受ける学生たち

理工学部生物科学科2年次生の「生物科学実習」が8月29日から31日まで、栗駒山の南麓にある花山青少年自然の家(宮城県栗原市)で実施された。前期の必修科目で48人が参加。到着するとすぐ御駒山(標高522m)の登山道に向かい、小雨のなか、根本智行教授

らの説明を聞きながら植生の観察や植物採集を行った。2日目は、持ち込んだ顕微鏡で水生生物の細胞分裂を観察し、発生や養殖について学んだ。最終日は御駒山で採集したウケツチした。



顕微鏡で水生生物の細胞を観察

2年連続の出場

杜の都駅伝

第34回全日本大学女子駅伝対校選手権大会(杜の都駅伝)10月30日、仙台市の東北地区代表選考会が9月12日に開催され、女子競走部が2位となり2年連続2度目の杜の都駅伝出場を決めた。

川島研 完走 電気自動車 エコラン大会



参加した電気自動車と学生たち。左端は川島教授

「2016電気自動車エコラン大会」に見舞われたが、見事完走し、一般オープンクラス(社会人・学生)で14位となった。自作の電気自動車で1周約3・7kmのコースを走行、2時間何周できるかを競う。車両性能に合わせた走行計画をもとに、大会本部から支給されたバッテリーをいかに効率よく使い切れるか各チームがしのぎを削った。

川島研究室の出場は今回で7回目。自動車工学コースで学ぶ9人が大会に向けて車両作りとテストランを行い、レースに臨んだ。

参加した高校生は13人。中川助教が「遺伝子が壊れて形がおかしくなった花を観察し、壊れた遺伝子が何をしていたのか考えてみよう」と呼びかけ、高校生はアブラナ科のシロイヌナズナを手に取り、花器官ABC変異体を観察。花器官の形成に遺伝子がどのような影響を与えているのか考察し、発表した。

3週終え首位

南東北大学野球 秋季リーグ戦

南東北大学野球秋季リーグ戦(8月27日～9月25日)は第3週を終え、いよいよ佳境。硬式野球部は5勝1敗で同率1位と好位置につけている。第3週(9月10、11日、福島県郡山市・開成山野球場で東北公益文科大学と対戦。第1戦は菅野一樹(経営1・宮城県聖和学園高)が見事な投球で完封し、2-0で快勝した。

続く2戦目は押野弘嗣(経営2・山形県天童高)、川網壽晃(経営1・福島県会津農林高)、羽賀和也(経営1・長野県松本商科大学)の3投手のリレーで逃げ切り、4-1で連勝した。

第4週(17、18日開成山野球場で東北公益文科大学と対戦。第1戦は菅野一樹(経営1・宮城県聖和学園高)の相手は東日本国際大学。第2戦は菅野一樹(経営1・宮城県聖和学園高)の相手は東日本国際大学。第3戦は菅野一樹(経営1・宮城県聖和学園高)の相手は東日本国際大学。

高校生13人参加

サイエンス講座開講

小中学・高校生に科学の面白さを感じてもらおうと公開講座「ひらめき☆ときめきサイエンス」(日本学術振興会主催)が全国の大学や研究機関で開催されている。石巻専大でも8月20日に「花のかたち」がテーマで開講された。遺伝子から迫る花の仕組みが開講され、理工学部の中川助教が高校生に遺伝子の働きを分かりやすく解説した。

2016 石鳳祭

メインテーマ REFORM

10/8(土)
9(日)

【ゲスト】
神田莉緒香(元Goose house)
タイムマシーン3号
神立ハルヴィン学園ふれい部

最新情報は石鳳祭実行委員会
Twitter(@isu_sekihoh)
LINE(@idb1497m)で公開!!